

オオタカ



初夏にもかかわらずたいへん暑い日が続いています。まだ暑さに慣れていない体に、真夏のような最近の暑さは厳しいですが、そんな中、子どもたちは元気に学び、元気に遊んでいます。

早いもので1学期が残すところ1か月半となりました。ここからは、1学期の学習をまとめる時期となります。学校教育において、知識や技能を定着させるために最も大切なことは、学習の振り返りをきちんとすることと言われます。授業の終わりに「分かった？」と問いかけるだけでは本当のところは確認できません。子どもたちは反射的に分かったと答えるだけの場合があります。「今日の授業で何が分かった？」と子ども自身に具体的に学んだ内容を語らせるなど、確実に学習を振り返らせる「ひと手間」をかけながら、一人一人の学力を向上させていきたいと考えております。

◇ 全校一斉 読み聞かせボランティアによる読み聞かせ (5/11)



ご協力ありがとうございます。



読み聞かせボランティアの皆さんにより、全校一斉の読み聞かせが行われました。それぞれ思いが込められた読み聞かせに、子どもたちは大喜びでした。総勢およそ30名という大勢のボランティアの方々の中には、保護者または元保護者とのこと。本校の大切な財産です。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

◇ 5年家庭科（出前授業）「常滑焼の急須でおいしいお茶を飲もう」5/12



本校は昨年度から、5年生家庭科単元「わが家にズームイン！」のお茶を入れる実践として、常滑お茶ナビの会をはじめ、お茶に関係の深い講師さんによる出前授業を開催しています。お湯の温度や蒸らす時間によって味が変わることや、おいしいお茶の注ぎ方、お茶を出すときのマナー等について、おいしい茶菓子をいただきながら楽しく学びました。

◇ 「交通安全教室」開催

1・2年生 (5/17)

3～6年生 (5/31)



1・2年生は歩行訓練、3～6年生は自転車教室を開催しました。今年度は多数の児童が自分の自転車を学校に持ち込み、安全な乗り方について、警察や交通指導員の方から学びました。「ブレーキをかけるときは、左（後輪）、右（前輪）の順番を身に付けること」やヘルメット着用の重要性などについて学びました。

校長室から

毎日、たくさんの学級の様子を見せてもらっている。授業を邪魔しないように廊下から教室をそっとのぞくと、どのクラスにもにっこりとほほ笑んでくれる子がいる。小さく手を振ってくれる子もいる。校長として、そんな一瞬がとてうれしい。こうした子どもたちのおかげで、毎日の教室巡りは私の楽しみとなっている。校長の仕事は多岐あるが、文書決済など書類仕事が多く、自然に机に向かう時間が長くなってしまふ。「これでは昨年度までの県庁勤務のときと何も変わらないではないか」という心の声や、教室から聞こえてくる元気な子どもたちの声に引き寄せられるように星間は教室へと足が向いてしまふ毎日である。